

巡回型めむろ☆未来ミーティング対応書

(今後の対応が必要な事項 ・ 次回までに検討が必要な事項)

↑該当する項目に○を付けてください

トーク開催日	令和5年1月13日(金)
トーク会場	上芽室農業研修センター(上芽室区、新朝日区、報徳区、渋山区、渋山南区、報国区)
対応が必要な事項	②障がい者福祉活躍ゾーンの今後の構想と要望
担当部署	健康福祉課
対応方針 * 該当項目を残し、他は取り消し線をかけてください。	<p style="margin: 0;">1 即対応する(した)</p> <p style="margin: 0;"><input checked="" type="checkbox"/> 2 中長期的に検討する</p> <p style="margin: 0;">3 対応できない</p>
対応内容	<p>【質問・意見内容】</p> <p style="color: red; text-decoration: underline;">②障がい者福祉活躍ゾーンがあり、令和4年度に放課後デイサービス事業所活用と記載があるのはわかるが、将来的にこのゾーンを障がい者の皆さんのためにどう発展させていくのか、施設を作るのかなどある程度の構想などあれば聞かせてほしい。</p> <p style="color: red; text-decoration: underline;">②知的なり、身体なりの障がい者が、集まったり、各障がいのある方を支える団体の事務機能を置けるような施設を置いてもらえればありがたい。団体同士で話していても新規の建物は難しいよねという話にはなるが、それぞれの団体間の横のつながりを強くしていかなければ、親も子どもの将来が不安であったりすると思うので、そうした当事者や支える人たちが集まったり、助け合えるようなゾーンになっていけばいいと思う。</p> <p style="color: red; text-decoration: underline;">町内には、グループホームや九神ファームさんの動きなどもあり、そういった団体とも連携できるような場所になり、障がい者の包括支援センターのようなゾーンになればと思う。</p> <p>【対応内容】</p> <p>地域で生活している障がい者のなかには、積極的に地域社会とのつながりを持つことが難しく、孤立してしまう人もいます。町ではそのような障がい者に対して日中の居場所づくりや生きがいづくり、日常生活での困りごとを相談できる体制を整備し、地域社会との交流を促進する必要があると考えています。</p> <p>また、障がいのある人やその家族の高齢化や「親亡き後」を見据え、住み慣れた地域で安心して暮らし続けられる住まいの整備(グループホーム)について、官民の連携を模索するなど、障がい者の住まいや活躍できる環境の創出を目指してまいります。</p>